

新たな社会貢献活動「現地に寄り添う復興支援活動」(活動報告)

「あの日」を忘れず これからの行動へ

データ本部は、社会的に価値ある活動の一環として今年七月のトライアル活動時の参加者意見をふまえ、「現地(福島県)に寄り添う復興支援」を一月九〜一日に本格スタートした。現地での活動内容を報告する。

◆活動の概要

全国から有志で集まった八人の組合員とスタッフ四人の総勢十二人で「現地(福島県)に寄り添う復興支援」活動を行なった。



◆学習会・加島執行委員長から受け継ぐ思い
学習会の一環として、東日本本部・東北総支部の加島執行委員長が震災発生当時のようすと労働組合としての対応について講話。自分たちも被災者であるにもかかわらず、三カ月かけて全組合員の安否確認に奔走したことや、全国にいる労働組合の仲間や会社から集まった支援物資を振り分けるなど、労働組合の活動の意義を理解し、思いを新たにしました。

データ本部

〒135-6021
江東区豊洲3-3-3
豊洲センタービル
21F

TEL 050-5546-8047
03-5546-8048

http://www.ntt-union-data.gr.jp



団体名	特定非営利活動法人 しんせい	特定非営利活動法人 がんばろう福島農業者等の会
HP	https://shinsei28.org/	http://www.farm-n.jp/
概要	東日本大震災の影響を受ける障害者などが、福島の地で安心して生活が送れるよう外部からの支援を取り入れた協働のしくみで、障害者の仕事作りを行なった。第1回ジャパンSDGsアワードで「SDGs副部長賞(内閣官房長官賞)」を受賞。	東京電力福島第一原発事故の影響により、苦境に立たされている福島県農業者として、「顔の見える関係に風評被害はなし」との考えの下、交流販売による、安全と信頼に基づく、新時代の農産物流通を実現する活動を実施。

◆しんせいでの活動

◆しんせいでの活動
トライアルから継続した活動であり、活動内容は障害者福祉事業所で働く人々と共に、園芸作業や年賀状づくり、広報紙の作成等を行なった。慣れない作業を行なう私たちがあつたが、福祉事業所で働く人々の屈託のない笑顔に助けられながら、楽しく作業ができた。

◆がんばろう福島での活動
時季により作業は異なるが、今回は来年の田植えや種まきに向けたわらの回収と乾燥を行なった。広大な畑であるため、本来一〜二人で行なうと一カ月程度かかってしまう作業を、参加者全員が協力することで、一日半で終わることができた。



組織内「吉川さおり」と「一緒に!!」

11月は多くのイベントに、組織内「吉川さおり」参議院議員が参加しました。

◆今後に向けて
今、現地で求められる活動は「心の復興」であり、今回のような活動を通じて、現地の声を周りの人に伝えてもらいたい。

活動を継続することが何よりも大切である。データ本部は、今後も「東日本大震災」からの復興・再生に向けて現地に寄り添った活動を継続していく。多くの組合員に参加してもらい、人とのつながりを感じるとともに、現地の声を周りの人に伝えてもらいたい。

情報サービス産業・IT業界は「人材が重要」。何度も見聞きしてきた▼データグループの事業は堅調。グローバル化も推進。外国籍社員も散見される。一方、日本全体で労働力不足が喫緊の課題だ。データグループでも人材確保への対応は避けず、新たな雇用形態の創設に対する取り組みを行なってきた。働く人のモチベーション向上に資する、また、会社の魅力を高める要素はさまざまだが、重要な施策の一つと捉えている▼年末に向け、二〇一九春闘の要求確立に向け取り組む。実のある春闘となるよう、万全の準備をして新年を迎えたい。(T・Y)

豊洲RiverSide

新たな社会貢献活動「現地に寄り添う復興支援活動」(参加者の感想)

積極的に復興支援に関わる

8面で紹介した、「現地(福島県)に寄り添う復興支援」にデータ本部からスタッフを含む12人が参加。この7面では参加者の感想を紹介する。

継続した復興支援 周囲に呼び掛ける



CS分会 山本 一貴さん

七月のトライアルに参加し、継続して活動

「同じ職場の組合員に声を掛け、一緒に参加しました。今後は、同じ分会、同じ職場の組合員に声を掛け、一緒に参加しました。今後は、同じ分会、同じ職場の組合員に声を掛け、一緒に参加しました。」

「同じ職場の組合員に声を掛け、一緒に参加しました。今後は、同じ分会、同じ職場の組合員に声を掛け、一緒に参加しました。」

復興への関心を もってもらいたい



東海分会 伊神 翔太さん

今回、私が参加に手を

「今回、私が参加に手を挙げたのは、震災当時と七年が経過した現状とで、被災された皆さんからの支援のニーズがどのように変わったのかを知りたかったからです。また、私自身



「何ができるのか試してみたかったからでした。そして、それを実践することができました。」

「震災当時は、がれき撤去などの作業がありました。現在は、その段階はすでに終えており、いかに福島の経済レベルを震災以前に戻すかが課題となっています。」

活動で知ったことを 身近な人に伝えたい



フィナンシャルコア分会 横田 健紘さん

「以前から「復興支援」に興味があり、今回機会をいただき参加しました。」

「この活動を通してまず感じたことは、現地の人々は、東日本大震災で被災し大変だった

「今回の経験で私ができることは、まず、会社や友人に現状を伝えることで、一人でも多くの人に福島への関心を持ってもらうことだと思いました。」



中国分会 久保田 慶一さん

福島を忘れないよう 思いやりや優しさを

「NPO法人「しんせい」で二日間、障害者の人々と植木パイプづくり、皿洗い、布穴あけ等の作業をしました。」

「皆さんとても親切でやさしく楽しく作業しました。農業の大変

道後温泉別館の飛鳥乃湯泉

本社分会 加藤 つむぎさん

ふるさと お国自慢 愛媛県・松山市

松山市内には各所に多くの温泉がありますが、その中でもやはり一番は日本最古の温泉とも言われる、道後温泉です。

道後温泉は三つの施設から成っています。建物や国の重要文化財にも指定され多くの観光客が訪れる「本館」、

地元の市民も多く利用する「檜の湯」、そして昨年末に新しく開業した「飛鳥乃湯泉」です。

飛鳥時代の建築様式が用いられた飛鳥乃湯泉は内も外も庄巻の造りです(写真)。私自身、実物はまだ見ておらず、そして道後へは久しく行っていません。で、次回帰省の際は路面電車に乗って道後へ行き、温泉街を散策してみようと思います。



「汚染されているというイメージを払拭しきれない等、現地の人々が困っていることはまだまだあるのだと分かりました。今回の活動を通して知ったこと、感じたことなどを身近な人たちに伝えていきたいと思っています。」



金融第三分会 田村 直道さん

わらの乾燥作業で 農産物の安全性認識

「正直なところ、ボランティアにはあまり興味がありませんでした。また、「がんばろう

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」

「しかし、せっかくの機会なので何か新しい発見があるかもしれないという思いからこの活動への参加を決めました。結果的に参加して良かったと思います。」